

山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会・
山梨県におけるプライベートジェット、ビジネスジェット利用者受入の可能性等に関する
調査業務委託審査委員会会議録

1 日 時 令和7年7月11日（金） 10時00分～11時30分

2 場 所 北別館6階会議室

3 出席者（敬称略）

（委員）櫻田 学、武藤 慎一、村松 久、有須田 遥華、小林 宏至
（事務局）リニア・次世代交通推進課次世代交通ネットワーク担当（4人）

4 会議次第

- （1）開会
- （2）委員長選任
- （3）議事
- （4）閉会

5 会議に付した事案の案件（又は議題）

- （1）会議の非公開について
- （2）委員長の互選について
- （3）企画提案の審査及び受託事業者の選定について

6 議事の概要

（1）会議の非公開について

審議会については、山梨県情報公開条例に定める不開示情報に該当する事項について審議を行うときは、会議の全部または一部公開しないことができるとされている。本審議会はプロポーザル審査を行うものであり、審査前に委員を公にすることで、審査の公正な遂行に支障を及ぼすおそれがある。また、議事（3）の企画提案の審査及び受託事業者の選定について、提案事業者がこれまでの事業活動において蓄積したノウハウ等が含まれ、これを公にすることにより、提案事業者の競争上の地位、その他正当な利益を害するおそれがある。よって山梨県情報公開条例第8条に規定する不開示情報に該当することから、本日の委員会のすべてを非公開とすることとした。

（2）委員長の互選について

附属機関の設置に関する条例第5条の規定により、審査委員会には委員の互選により委員長を置くこととされている。櫻田委員が委員長に選任された。

(3) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

(提案業者のプレゼンテーション、質疑)

1社から企画提案の応募があり、匿名形式で企画提案プレゼンテーションを実施したところ、JTB 株式会社 が 349 点で最高点であり、審査委員の 2 名以上が評価点を 2 点以下とした項目が 1 つ以上ある場合及び審査委員の 2 名以上が審査点を 50 点以下とした場合に該当しないため、契約候補事業者として決定した。

【委員からの主な意見】

- ・これまでの経緯を踏まえた調査の方向性について、県と受託事業者で事前に十分協議した上で業務を進めること。
- ・必要なデータについて外部の調査結果を活用する提案をした点は高評価。
- ・調査手法や分析手法について独自性が不足している印象があったが、現場で対応を担当している方に調査に入ってもらうなどして、実状に即した調査結果を導けるようにしてほしい。
- ・富裕層ということで、クルーズ船の調査なども参考にできるはず。

※審査結果については、会議資料（審査結果）のとおり。

以 上